

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	3300	インターネット活用事業	予算科目	会計	款	項	目	担当班	広報広聴班
基本施策		25		広報・広聴・情報公開の充実	根拠法令	旭市インターネットサービス運用管理要綱	2	1	7	事業種別 ☒ 主な事業（重点施策）重3 ☐ 国土強靱化地域計画 ☒ 新市建設計画 ☐ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業	
施策の展開		48		広報広聴活動の推進	戦略事業	224 ホームページ等を活用した情報発信					
施策の展開					戦略事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 17 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	【秘書広報課】 コンテンツマネジメントシステム（以下CMSという）の承認。ホームページの内容についての総括。 【企画政策課】 インターネット上で行政情報を発信している「ホームページ旭」の外部公開用サーバーの管理 CMSによる各ページの作成・編集・削除など各課作業の支援 CMSで作成できないページ（暮らしの便利帳など）の作成・編集 セキュリティ対策	市の情報を国内外に向けアピールする。地域に密着した情報を提供する。観光イベント情報を発信する。	アクセスする端末がパソコン中心からスマートフォンへ変化している。	ホームページが読みにくい（必要な情報が見つけれない）、情報の掲載が遅い、委託費は適切な額か

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (28年度の決算)		単位: 千円	
1. 委託料	1,328: ホームページ保守業務委託料 ほか	千円	1,344
2. 賃借料	389: インターネットサーバー賃借料	千円	378
3. 通信運搬費	106: インターネット接続料	千円	104
4. 使用料	0:	千円	0
		千円	0
② 特定財源の内訳 (28年度の決算)		単位: 千円	
1. 国庫支出金	0:	千円	1,826
2. 都道府県支出金	0:	千円	2,937
3. 地方債	0:	千円	2,412
4. その他	0:	千円	1,823
		千円	1,785

事業費	費目内訳	1. 委託料	千円	1,344	2,441	1,917	1,328	1,289
		2. 賃借料	千円	378	389	389	389	0
		3. 通信運搬費	千円	104	107	106	106	107
		4. 使用料	千円	0	0	0	0	389
			千円					
	財源	事業費計 (A)	千円	1,826	2,937	2,412	1,823	1,785
		1. 国庫支出金	千円					
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円					
5. 一般財源	千円	1,826	2,937	2,412	1,823	1,785		

前年度増減理由	業者に対応してもらう、ホームページの修正内容が少なかったため
---------	--------------------------------

従事職員数	常時	5人	最大	人 ×	日 =	延べ	0人
-------	----	----	----	-----	-----	----	----

前年度増減理由	業者に対応してもらい、ホームページの修正内容が少なかったため
---------	--------------------------------

従事職員数 常時 5 人 最大 人 × 日 = 延べ 0 人

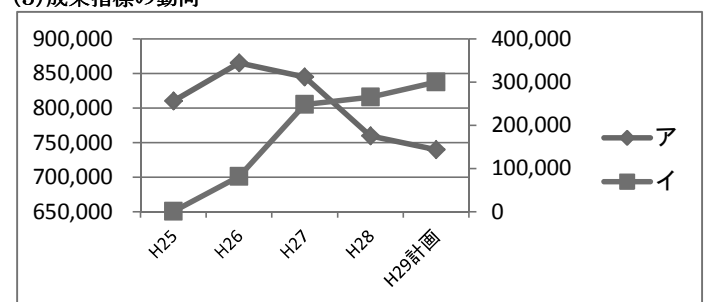
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)
	28年度実績 (28年度に行った主な活動) ページの作成 ページの作成支援 一部スマートフォン用ページの作成 フェイスブックとインスタグラムの連携		ア ホームページ作成・修正数	ページ	530	530	654	694	700
			イ フェイスブックの掲載回数	ページ	8	108	130	169	200
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)
	対象 市民及び市外の人 意図 旭市のことを知る。理解する。 対象意図		ア ホームページの閲覧数	件	810,130	865,305	844,763	759,801	740,000
			イ フェイスブックのリーチ数	件	666	81,299	248,157	265,175	300,000

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)
	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難	(コメント) フェイスブックのリーチ数は増加している インスタグラムを開始し、SNS利用者の拡大と若年層をターゲットとした情報発信を図る (低下の場合、その理由) スマホの普及により、FBなどのSNS利用が増加する反面、HPの閲覧数が減少していると推測される。	(コメント) (低下の場合、その理由) (今年度取組事項)
評価内容	成果指標ア	成果指標イ	成果動向
	成果指標イ	成果指標イ	成果動向
評価内容	今年度取組事項	今年度取組事項	今年度取組事項
	今年度取組事項	今年度取組事項	今年度取組事項